

楽しかったね、4週にわたる「サマースクール」 — 例

第1期のテーマは“International Passport Week (世界への旅)”

まず中国の“Draw Dragon Dot Eyes”を読み、物語に出てきたDragonをみんなで作成。eyes、ears、eyebrows、beardなどを加えかっこいいDragonの出来上がり。続いてブラジル。Carnivalを見て踊り子たちが身につけているMaskを参考に自分たちのMaskを作成。そしてサッカーも楽しみました。3日目はロシア。民謡「カリнка」の踊りを見てみんなで踊り、マトリョーシカで遊んだりもしました。4日目のニュージーランド。マオリ族の民族舞踊のハカを踊った後は、ニュージーランドをイメージしながら水鉄砲を使って水遊び。最終日はカナダ。hockey、coloring、Maple leafに指でStampingをし色ぬりを。最後にInternational Partyを開催し楽しく終了しました。



第2期のテーマは“Let's Get Moving (乗り物で動きましょ)”

まずいろんな乗り物を英語で勉強。紙皿を使ったバスではwheels、windows、bumper、lightsをハサミで切って紙皿に貼り付けてます。チケットを買ってバスに乗り、目的地へ。2日目は海のSubmarineを学びます。映像で潜水艦や海の中の様子を見て“Baby shark”や“Yellow submarine”を歌った後、紙皿を使って潜水艦を作成。またメキシコのHot-air balloon festivalの映像を見てカラフルな熱気球が次々に飛んでいて幻想的な思いを。4日目は“We all go traveling by”の歌を聞きたくさんの乗り物を学習。最終日はWater DayなのでOcean sensory bottleを作りプラスチックカップでBoatも作りました。屋外に作ったプールでBoat遊び。



第3期のテーマは“Bugs an Blooms (昆虫と花)”

手を大きく広げて鉛筆で型取ったのを葉にして「楽しい」「おもしろい」と言いながら作り続けます。色を塗って自分たちの“a beautiful butterfly”を作り、それに棒をつけて教室の中で飛んでいるように動かして楽しく遊びました。大きい組では、昆虫の名前を学んだ後、microscopeで昆虫を細部まで観察し、体の部位名を学びました。さらにsnailはshell、eyestalkを持っていることを学び、色画用紙に目や口を描き、それをくるっと丸めて葉っぱの上に置いてsnailを作り、Snail raceをして盛り上がりました。昆虫の体の部位名head、thorax(胸部)、abdomen(腹部)を教えてもらい、体の模様もSymmetry左右対称であることを知りました。



第4期のテーマは“Once Upon a Time (昔話)”

“Sleeping Beauty(眠り姫)”を見てティッシュ箱とトイレトロールでcastleを作り、その主人公を紙に描きます。さらに一寸法師の童話を読んで一寸法師とお椀の船で川を下って町に。町では先生が鬼になって待っていたのでみんな一丸となって鬼をやっつけて楽しみました。“Hau's in Luck”の物語を読み、ドイツのゲーム“Glucks haus”を作り、厚紙に予め書かれた数字や絵をなぞって、その数だけ星、ハートなどの形を描いていき、外枠に刺繍糸を通して完成させました。さらにPinocchioの物語の後、紙カップを使ってmarionette(操り人形)を作り、ストローをピノキオの鼻にして自由自在に伸ばしたり縮めたりできるピノキオの顔を作りました。

